

第3期

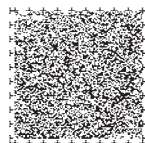
ふるさと秋田元気創造プラン

〈2018～2021年度〉



©2015 秋田県んだッチ

秋田県



〔音声コード〕

はじめに

このプランは、「高質な田舎※」を思い描きながら、元気な「ふるさと秋田」をつくっていくため、2018年度（平成30年度）からの4年間で、県が取り組んでいくことをまとめたものです。

今の秋田県の課題、秋田県が持っている可能性、10年後の目指す姿、そしてその実現に向けて取り組んでいく「4つの元気」について、順番に説明します。



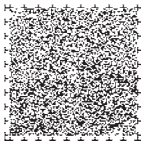
秋田県の課題（かだい）

秋田県の人口は2017年（平成29年）4月に100万人より少なくなり、特に、若い人たちの多くが、大学進学や就職をきっかけにして、秋田をはなれてしまっています。

このまま人口が減ってしまうと、働ける人が足りなくなったり、ものが売れなくなったりするなど、私たちの暮らしにも大きな影響がでできます。

そのため、県では、「人口減少に打ちかつこと」を一番の課題と考え、その解決のために、様々な取組を行っています。

人口が減少すると、みなさんの暮らし・学校生活にはどのような変化がありますか。考えてみましょう。



※高質な田舎：豊かな自然や多様な文化を守りながら、県民の誰もが豊かな心を持ち、新たな分野の創造（つくりだすこと）にチャレンジする姿

秋田県の可能性（かのうせい）

元氣な秋田にしていくため、良いところや“強み”を伸ばしていきます。

豊かで美しい自然

世界遺産である白神山地や、田沢湖・十和田湖などの美しい湖、秋田杉などの自然は、人々の心をいやすとともに、食料や木材、風力エネルギーなどの資源をもたらします。



白神山地

最新の技術を使った取組

新技術の実験の場として、秋田が注目されています。ドローンの操縦、「無人バス」の運行の実験、情報通信を利用した医師の診察などが行われています。



無人バスの実験

子育て・教育環境

少人数学級などの取組により、全国学力・学習状況調査でトップレベルを維持しています。また、国際教養大学など、大学でも特色ある教育が行われています。

10年後の目ざす姿（すがた）

「このような秋田になってほしい」という姿をイメージしました。

時代の変化をとらえ 力強く未来を切りひらく秋田

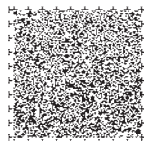
若者が活躍し、地域で安心して暮らせる秋田

人やものが活発に動き来する秋田

魅力ある「働く場」がたくさんある秋田

健康に生き生きと暮らし、多様な人材が育つ秋田

安全安心で暮らしやすい秋田



元気 A

人口の減少をおさえて、地域の生活を守りますじんこう げんしょう ちいき せいかつ まも

- 秋田で暮らしたい、働きたいと思う若い人たちがふえています。はたら
- 結婚や出産、子育ての希望がかなう「日本一子育てしやすい秋田」になっています。けっこん しゅっさん そだ きぼう にほんいち そだ



働く女性の交流会はたら じよせい こうりゅうかい

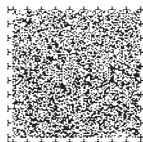


地域の元気お届けマーケットちいき げんき とど

次のような
ことに
と
取り組んで
いきます

× モ

- 秋田で働きたいと思っている人に仕事や会社の情報を届けて、仕事を見つける機会をつくります。はたら しごと かい
- 出会いや結婚の応援をしたり、ゆとりをもって子どもを産み育てたりできるような環境をつくります。であ けっこん おうえん
- 仕事と家庭を両立できる会社、男の人も女の人でも生き生きと活躍できる会社が増えるよう、応援していきます。しごと かに りょうりつ かいしゃ かつやく かいしゃ ふ
- 子どもからお年寄りまであらゆる世代の人が社会活動に参加できる環境をつくり、元気な地域づくりを応援します。としよ せだい しゃかいかつどう さんか かんきょう げんき ちいき おうえん



するため、4年間で“4つの元気”をつくっていきます～

元気 B

産業の「稼ぐ力」を強くし、働く場を生みだします

- 最新技術を使って価値の高い商品やサービスをつくり、県外や海外へ、たくさん売り出しています。
- 誰もが、その人に合った魅力的な職場で働いています。

秋田県中小企業応援キャラクター

次のような
ことに
取り組んで
いきます



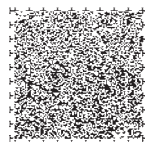
がんばっけさん



秋田県のしいたけ

- 飛行機、自動車、風力発電、医療福祉、情報通信など、大きく成長する産業をもっと強くしていきます。
- 新商品づくりに挑戦する会社や、経営に困っている会社が、いつでも専門家に相談できるようにします。
- 日本一の「えだまめ」に続いて「しいたけ」や「ねぎ」、[NAMAHAKE(ナマハゲ)ダリア]などの生産に力を入れて、全国トップの産地をつくります。
- 野菜や果物をそのまま売らただけでなく、食品会社などと協力して加工し、新しい商品をつくることができるよう、会社や農家を応援します。

× モ



元気 C

魅力的な観光地をつくり、にぎわいを生み出します

- 秋田のいろいろな魅力が広まり、県外や海外から、たくさんの方が訪れています。
- 人やものの行き来を支えるための道路などが整備されています。



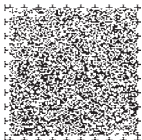
秋田犬とのふれあい体験



モーグルワールドカップ

次のような
ことに
取り組んで
いきます

× モ



- 見て、ふれて、楽しめる、いろいろな体験ができる観光地づくりを応援します。
- 海外からも安心して来てもらえるよう、外国語の案内を増やし、観光の情報をアプリできめ細かく発信していきます。
- 「いぶりがっこ」や「しょつつる」、日本酒など、秋田を代表する食品の良さをもっと広めていきます。
- 東京オリンピック・パラリンピックをきっかけにして、秋田の文化を紹介し、海外とスポーツ交流をする機会を増やします。

元気 D

「安心」な暮らしを実現し、未来を支える人材を育みます

- 誰もが、心も体も健康で、共に支え合いながら暮らしています。
- 子どもたちは、ふるさとの発展を支え、世界で活躍できる人材に育っています。

次のような
ことに
取り組んで
いきます



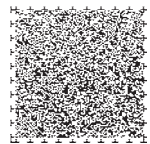
県版ねんりんピック



イングリッシュキャンプ

- 病気にならないように、バランスの良い食事や運動を大切にしよう、多くの人に呼びかけます。
- お年寄りや障害をもつ人が、住みなれた場所で安全・安心に暮らしていけるよう、地域で支え合う仕組みを作ります。
- 今後子どもたち一人一人に確かな学力を育ていきます。また、ふるさとの仕事や伝統を体験する活動を大切に、将来を考えるきっかけにしています。
- 子どもたちが海外の人々と話す機会をつくるなど、異文化にふれたり、英語を学んだりする環境をよりよくしていきます。

メモ



みなさんへのメッセージ

「10年後の^め目ざす^{すがた}姿」や、それを^{じつげん}実現するために、
4年間^{ねんかん}でつくっていく「4つの^{げんき}元気」についてお話をしました。

10年後はみなさんが^{しゅやく}主役です。

みなさんは、これからどのような秋田県に

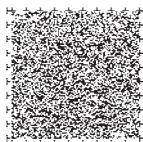
していきたいでしょうか。

「^{こうしつ}高質^{いなか}な田舎」として^{えが}思い描く^{みらい}未来の^{じつげん}実現に向けて、

一緒に^{いっしょ}元気な秋田をつくっていきましょう。



× モ



平成30年3月発行

あきたけんきかくしんこうぶそうごうせいさくか
秋田県企画振興部総合政策課

TEL:018-860-1217 FAX:018-860-3873

このパンフレットは 3,000 部作成し、一部あたりの単価は、82.08 円です。